

※月に1回、指定日に生徒が事務室にて奨学金を受け取る必要があります※

申請書類は事務室で配布しています。

ご記入のうえ5月15日までに事務室へご提出ください。

2026年度 奨学生募集のご案内

高校生・高等専門学校生・看護学校生の皆さんへ

仙台市青葉区国分町3-1-18
公益財団法人 亀井記念財団
事務局長 保志 一憲
URL <https://kmfo.or.jp/>

当財団は、人物及び学業成績が優秀で、学資負担の困難な高校生・高等専門学校生・看護学校生（看護学科）及び外国人私費留学生に対して奨学金を支給し、また、大学生・大学院生には奨学金を貸与している奨学財団です。

今年度も、下記の要綱にて高校生・高等専門学校生・看護学校生（看護学科）の奨学生を募集しますので、ご案内致します。

1 応募資格

高校生・高等専門学校生・看護学校生にふさわしい生活態度・信条を持ち、かつ水準以上の学力（平均以上）で向学心があり、家庭の事情から学資の負担が困難な生徒を対象とします。対象となる学校は仙台北・仙台南・多賀城・塩釜・利府・松島の各地区に所在する公立・私立の全日制高等学校及び高等専門学校・看護学校です。1年生から3年生（高等専門学校生は5年生まで。中高一貫校生は4年生以上。）まで学年は問いません。また、現在、他の奨学機関から奨学金の貸与あるいは支給を受けている人でも、当財団の奨学金を受けることが出来ます。

※ 現在、当財団の奨学生の方は申し込まないで下さい。

2 奨学金

- (1) 正規の修学期間、月額15,000円の奨学金を支給致します。（昨年度10,000円）
（2026年4月より、5,000円/月額アップ） 返済の必要はありません。
- (2) 採用された方の、初年度の奨学金の支給開始は8月になります。
（8月の第1回目の支給は、4月～8月の5カ月分を一括して支給）

3 応募の手続

- (1) 出願には学校長の推薦が必要です。あらかじめ担任の先生や奨学金担当の先生等とご相談下さい。

※ 応募には下記の書類が必要です。

- ① 奨学金申込書（願書・推薦調書）・・・1通（両親等の身元保証人が必要です。）

- ② 本人の写真（上記申込書に貼付）・・・1枚
（6ヶ月以内のもので、縦4.0cm×横3.0cm程度、白黒・カラーを問わず）
- ③ 収入を証明する各添付書類（別紙「2026年度応募者資料」参照）
- ④ 特別な控除を受けるための証明書類（別紙「2026年度応募者資料」参照）
該当する場合のみ提出

応募締切日について：各学校の奨学金担当の先生に確認をして下さい。

4 選考と採用

- (1) 8月上旬に選考委員会を開き、各学校より推薦された方の申込書を公正に審査し、190名を奨学生として採用致します。
- (2) 採否は、8月中旬に学校を経由し本人に通知致します。
なお、選考結果を直接当財団に問い合わせても回答致しかねますのでご遠慮願います。

5 採用になった場合

- (1) 学校より、奨学生採用の通知と誓約書が交付されますので、誓約書の所定箇所を記入押印の上、家族構成全員の住民票を添えて学校へ提出して下さい。
また、オリエンテーション（10月中旬予定）を開催致しますので、必ず出席下さいます様お願い致します。
（やむを得ず、オリエンテーションに出席できない場合でも採用取消にはなりません）
- (2) 奨学金は学校宛に送金致します。各学校の奨学金担当の先生等よりお受け取り下さい。
この時、奨学金支払簿へ受領印を押印して下さい。

6 その他

- (1) 申込書は選考上重要な資料です。事実をありのまま記入して下さい。仮に、記入しなければならぬことを故意に記入しなかったり、虚偽の記入を行ったことにより奨学生になったことが判明した時は、直ちに奨学生の資格を喪失しますし、奨学金を返還していただくこととなりますのでご注意ください。
- (2) 兄弟姉妹に当財団の奨学生がいる場合は、申込書の「家庭事情」欄にその旨を必ず記入して下さい。（高校・大学問わず、兄弟姉妹が同時に申込する場合も同様とします。）
- (3) 申込書の現住所欄の住居区分に該当するものがない場合は、その他を○で囲み、空欄に具体的内容（例：祖父及び祖母の持家等）を必ず記入して下さい。なお、住居区分に表示している「MS」はマンション・「AP」はアパートのことです。
- (4) 申込書の記入内容や収入等を証明する各添付書類に不備がある場合は受付致しませんので、確認してから学校へ提出して下さい。もし、分からない所がありましたら、必ず学校の奨学金担当の先生に問い合わせして下さい。本人・家族等からの直接の問い合わせには対応致しません。

以上